

寝屋川市クリーンセンターが竣工

日立造船株式会社は、2014年に寝屋川市（北川 法夫 市長）から受注した寝屋川市クリーンセンターを建設していましたが、このたび竣工いたしました。

■本事業の目的

「環境対策に優れた安全な施設」、「循環型社会・低炭素社会の実現をめざす施設」、「周辺環境と調和し、市民に親しまれる施設」、「経済的に優れた施設」をコンセプトに、一般廃棄物を安全、安定、経済的かつ衛生的に処理します。

■当社の役割

当社は施設のEPC（設計・調達・建設）などを請け負いました。当社が開発した燃焼画像認識システム「CoSMoS[®]（Combustion Sensing Monitor System：コスモス）」も本施設に初めて導入しました。

■効果

本事業は、循環型社会形成推進交付金事業に該当します。約22%の発電効率にて発電出力4,710kWの発電設備を備え、CO₂排出量の削減を図り、循環型社会・低炭素社会の実現に貢献していきます。

<概要>

1. 施設名称： 寝屋川市クリーンセンター
2. 所在地： 大阪府寝屋川市寝屋南一丁目2番1号
3. 工事名称： 寝屋川市新ごみ処理施設建設工事
4. 施設規模： ストーカ式焼却炉 200t/日（=100t/日×2炉）、発電出力：4,710kW
5. 発注者： 寝屋川市（北川 法夫市長）
6. 契約金額： 113億4,000万円（税抜き）



寝屋川市クリーンセンターの外観

寝屋川市クリーンセンターの受注時のニュースリリースは下記をご覧ください。

<http://www.hitachizosen.co.jp/release/2014/07/001320.html>